

令和4年度第1回嘉麻市自殺対策連携協議会会議録

1. 審議会等の名称 嘉麻市自殺対策連携協議会
2. 開催日時 令和4年9月1日(木) 16時から17時
3. 開催場所 嘉麻市役所 5階会議室
4. 公開又は非公開 公開
5. 非公開の理由(会議を非公開とした場合のみ)
6. 出席者
 - (1) 委員 堂本 和也、山崎 あゆみ、平塚 宏美、栗野 良一、小出 悦子、辻秀志
中野 勝己、大田 岱次、菓 美紀、松下 譲司、岩崎 利奈、末吉 進一
 - (2) 執行機関
健康課 課長 堀田 晶、健康推進係長 新原 直子、保健師 井口 智美
7. 傍聴人数(会議を公開した場合のみ) 0人
8. 議題及び審議の内容
 - 健康課長あいさつ
 - 委員及び事務局紹介
 - 会長・副会長選出

【議 事】

 - (1) 自殺の現状
 - (2) 第1次嘉麻市自殺対策計画進捗管理シートについて
 - (3) 第2次嘉麻市保健計画後期計画策定に係るアンケート調査の実施について
 - (4) その他

【審議の内容】

 - (1) 自殺の現状
(事務局) 我が国における自殺の状況と自殺対策の経緯、自殺の危機経路、厚生労働省「地域における統計資料」から作成した自殺者の推移、人口10万対の自殺死亡率、年齢階級別の自殺者死亡割合の推移、地域の自殺の特性の評価について説明
(委員) 20歳代、70歳代が増加している原因が何かわかるか?
(事務局) はっきりした原因をつかむことはできないが、把握できている数字としては「健康問題」が多くなっていると思われる。
(委員) 70歳代は「健康問題」が多いだろうとは思いますが、20歳代はどうなのか。
(事務局) 公表されてないので把握ができていない。
(委員) ④5年間の自殺者数の年齢別割合について、割合の分母は何なのか。
(事務局) 総数40人で除している。これだけでは一概に言えないので、⑤に嘉麻市の過去5年間の割合と令和元年～令和3年の平均比較について掲載している。
 - (2) 第1次嘉麻市自殺対策計画進捗管理シートについて
(事務局) 第1次嘉麻市自殺対策計画進捗管理シートは、計画にあげているすべての事業について評価及び計画を記載し報告することが義務付けられている。今年

度も、担当課や関係機関の皆様に依頼し毎年まとめたものを県に報告している。来年度の計画策定時に内容を整理し評価を行いたい。

(3) 第2次嘉麻市保健計画後期計画策定に係るアンケート調査の実施について

(事務局) 今年度は「第2次嘉麻市保健計画」の中間評価の年度となっており、16歳以上の方を対象にアンケート調査を実施している。「第一次嘉麻市自殺対策計画」は5年間の計画であり、来年度に見直し評価を行うため、前倒しで保健計画のアンケート調査項目に、心の健康づくりについての調査項目を追加している。来年度はこの結果を踏まえて、「第一次嘉麻市自殺対策計画」を策定することになる。策定についてのスケジュールは資料5のとおり年3回程度協議会を開催し市長への答申となる。委員の皆様には何卒ご協力をお願いしたい。

(委員) 進捗管理シートの15ページのボランティア活動推進事業について、令和3年度はコロナで未実施となっている。大事なことだと思うが令和4年度はどうなるのか。

(事務局) 学校教育課の事業だけではなく、コロナにより対面式の事業で実施できなかったものについては、コロナが落ち着き次第再開予定で、計画に沿って準備を進めている。実施できない場合についての対応については、来年度計画策定時に考えていきたいと思っている。

9. 配付資料

- 会議次第
- 嘉麻市自殺対策連携協議会 委員名簿
- 資料1 自殺の現状
- 資料2 第1次嘉麻市自殺対策計画進捗管理シート
- 資料3 健康づくりアンケート調査
- 資料4 健康づくりアンケート結果
- 資料5 計画策定に関する検討状況
- 資料6 相談窓口サービス一覧表